

2021年7月19日

第61回全国国公立大学卓球大会参加者の皆さんへ

国公立大学卓球連盟  
理事長 長内 進

### 第61回全国国公立大学卓球大会開催について

第61回全国国公立大学卓球大会については連盟と主管校の広島大学とで協議しまして、新型コロナウイルス感染症拡大で体育館（ジップアリーナ岡山）が急遽使用禁止になるなどの緊急事態が発生しない限り、正式に開催することに決定しました。

開催するという結論は大会要項の中止判断基準の内容に反する結果となりお詫び致しますが、以下の事項を踏まえての総合的な判断に基づく決定となりますので、ご理解をお願いする次第です。

- ・大会要項に中止判断基準をあえて厳しめに記載したのはコロナリスクを考えた大学はエントリーを控えるのではと考えたからですが、それでも約60大学の参加応募があったこと。
- ・参加大学からも是非参加したいという声が多く寄せられていること。
- ・連盟としては歴史ある大会の価値を踏まえ、2年連続の中止は回避して学生（特に4年生）に試合の場を何とか提供したいという思いであること。
- ・インカレやインターハイをはじめとする全国規模の大会もコロナ対策を徹底することにより開催したあるいは開催する予定であること。
- ・主管校の広島大学卓球部としても部員一丸となってコロナ対策も含めた大会の準備や運営に協力するという総意を示していること。

また、参加大学への注意事項としては以下のとおりとなりますので、これらを踏まえた上で最終的な参加可否について至急ご検討いただければと思います。もしも棄権する場合は広島大学卓球部への速やかなご連絡をお願いします。

- ・関東学生新人戦でのクラスター発生などのトラブルが発生しないように参加大学（特に首都圏、関西圏の大学）にはコロナ対策（2週間前からの体調管理、体育館や滞在先での節度ある行動など）の徹底が不可欠であること。
- ・事前にあるいは大会中に体調異常などがあった選手および濃厚接触者の参加は認めないこと。
- ・最終的な参加に当たっては緊急事態宣言などを踏まえた各大学としての正式な許可が必要なこと。
- ・コロナの感染状況については今後も引き続き注視し、特に開催地（岡山市）の感染状況が極度に悪化すれば急遽中止もありうること。
- ・連盟としてはコロナでやむを得ず棄権する大学には参加費を返金する予定ですが、ホテルや移動手段のキャンセル費用までは負担できないこと。

参加選手や主管校の広島大学にはいろいろ負荷がかかる形にはなりますが、参加選手や大会関係者全員でコロナ対策を確実にを行い、安全・安心な大会として開催できるようご協力をよろしくお願い致します。

以上